

平成24年度上期 販売電力量

1 概況

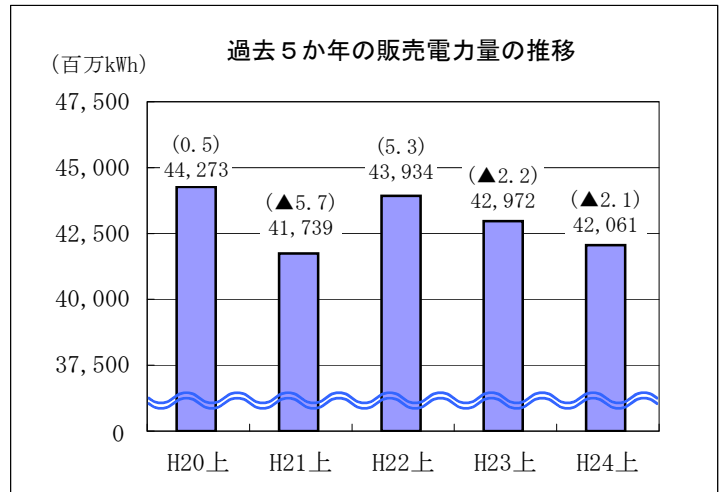
平成24年度上期の販売電力量は、420億61百万kWhとなり、前年に対し▲2.1%となりました。
(2年連続で前年を下回り、▲2.1%は過去3番目の減少率)

○用途別実績 (百万kWh,%)

		実績	対前年 伸び率	
特定規模 需要以外の 需要	電 灯	13,862	▲ 2.8	
	電 力	低 圧	2,371	▲ 4.9
		そ の 他	363	▲ 12.4
	小 計		16,596	▲ 3.3
特定規模 需要	業 務 用	10,019	▲ 2.1	
	産 業 用	15,446	▲ 0.8	
	小 計	25,465	▲ 1.3	
合 計		42,061	▲ 2.1	

(注)産業用電力には、その他電力を含む

(再掲)	一 般 需 要	29,835	▲ 2.7
	大 口 電 力	12,226	▲ 0.6



()は対前年伸び率

○平成24年度月別対前年伸び率 (%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
一般需要	▲ 5.3	▲ 2.3	▲ 1.6	▲ 5.4	0.0	▲ 2.0
大口電力	2.2	1.0	▲ 0.3	▲ 2.3	▲ 2.1	▲ 2.0
合 計	▲ 3.3	▲ 1.3	▲ 1.2	▲ 4.4	▲ 0.5	▲ 2.0

○至近5か年の対前年伸び率 (%)

	H20上	H21上	H22上	H23上	H24上
一般需要	▲ 0.7	▲ 2.0	4.6	▲ 3.9	▲ 2.7
大口電力	3.2	▲ 14.5	7.1	2.3	▲ 0.6
合 計	0.5	▲ 5.7	5.3	▲ 2.2	▲ 2.1

2 用途別実績

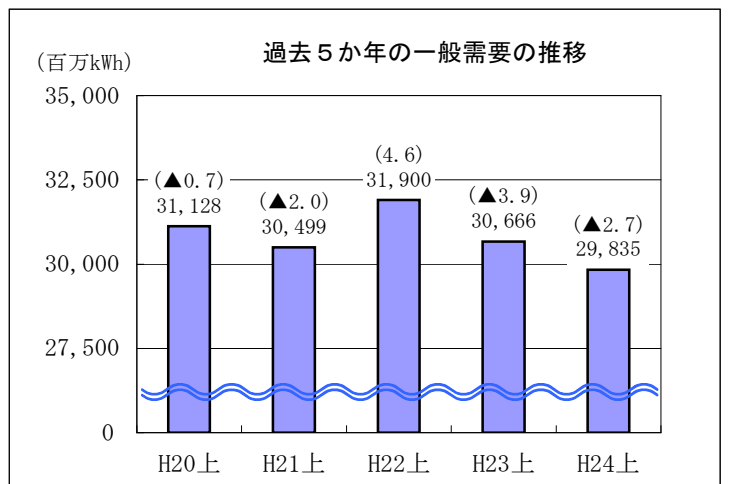
(1) 一般需要(販売電力量合計から大口電力を除いたもの)

節電の影響や、6月から7月の気温が前年に対し低めに推移したことによる冷房需要の減少などから、前年に対し▲2.7%となりました。

(2年連続で前年を下回り、▲2.7%は過去2番目の減少率)

平均気温(九州) (°C)

	実績	平年差	前年差
4月	16.1	0.6	1.3
5月	20.3	0.6	0.3
6月	23.0	▲ 0.2	▲ 0.7
7月	27.6	0.5	▲ 0.1
8月	28.8	0.9	0.6
9月	24.6	▲ 0.1	▲ 0.6



()は対前年伸び率

(2) 大口電力需要

輸送用機械や鉄鋼の生産が増加したものの、電気機械の生産が減少したことや、節電の影響などから、前年に対し▲0.6%となりました。

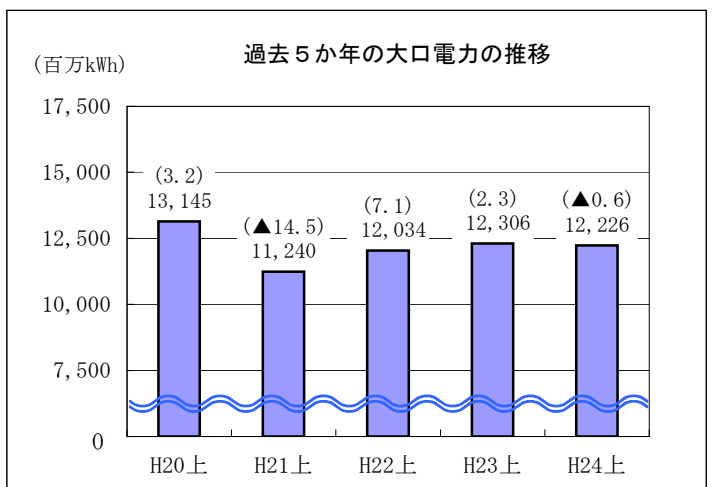
(平成21年度上期以来3年ぶりに前年を下回った)

(百万kWh, %)

	実績	対前年 伸び率	構成比	特 徴
機 械 計	3,488	▲ 1.0	28.5	
電気機械	2,391	▲ 4.1	19.6	半導体の生産減など
輸送用機械	837	8.2	6.8	自動車の生産増など
鉄 鋼	1,268	5.8	10.4	粗鋼の生産増など
化 学	1,346	2.6	11.0	一部工場における自家発稼働減など
窯 業 土 石	490	1.7	4.0	セメントの生産増など
食 料 品	1,227	▲ 0.8	10.0	一部工場の閉鎖など
パ ル プ ・ 紙	224	▲ 3.5	1.8	一部工場における用紙の生産減など
非 鉄 金 属	959	▲ 4.0	7.8	シリコンウェハの生産減など
そ の 他	3,224	▲ 2.9	26.5	一部工場における自家発稼働増など
合 計	12,226	▲ 0.6	100.0	

○至近5期大口電力産業別対前年伸び率 (%)

	H22		H23		H24
	上	下	上	下	上
機 械 計	6.7	0.6	▲ 1.7	0.4	▲ 1.0
電気機械	4.3	0.6	▲ 0.5	▲ 2.5	▲ 4.1
輸送用機械	12.7	▲ 0.9	▲ 5.1	10.0	8.2
鉄 鋼	6.4	21.3	13.6	▲ 3.9	5.8
化 学	11.3	6.5	3.5	0.4	2.6
窯 業 土 石	7.2	8.6	6.3	0.0	1.7
食 料 品	3.3	3.2	1.8	0.9	▲ 0.8
パ ル プ ・ 紙	2.1	4.8	▲ 3.1	▲ 0.2	▲ 3.5
非 鉄 金 属	17.4	8.9	2.8	▲ 4.9	▲ 4.0
そ の 他	5.1	5.4	2.3	▲ 3.2	▲ 2.9
合 計	7.1	5.7	2.3	▲ 1.4	▲ 0.6



()は対前年伸び率

以 上